

2025年12月22日
教育課

教育を語り合う会 2025「母校をつくろう」の開催について

2030（令和12）年、真鶴町に小学校と中学校が一体となった新しい学校が誕生します。その実現に向け、2025（令和7）年度は新校舎の設計デザイン案を具体化していく重要な年です。町では、これまで「教育を語り合う会」などで対話を重ね、「半島まるごと学校」という理念にたどりつきました。真鶴の自然や人とのつながりを学びのフィールドととらえ、まち全体で子どもを育む環境を描いています。

この理念を形にしていくため、参加者の皆さんと一緒に未来の学校について考え、意見を交わすワークショップ「教育を語り合う会 2025『母校をつくろう』」を開催します。

■ 1回目

2025年8月30日（土）※終了

テーマ：「はじめまして、と設計案のご紹介」 86名参加

■ 2回目

2025年9月28日（日）※終了

テーマ：「学校×せとみちの可能性」 80名参加

■ 3回目

2025年10月26日（日）※終了

テーマ：「学校と地域のキヨリ感について」 62名参加

■ 4回目

2026年1月17日（土）

9:30~12:00 真鶴町民センター3階・講堂

テーマ：「基本設計案、こんな感じになりました発表会」

お問い合わせ先

教育課長 清水 勇一 電話：0465-68-1131 内線 2213



幸せをつくる真鶴時間

教育を語り合う会2025
project VOCO

母校を つくろう

2025年度は学校建築チームと
真鶴みらい設計団体を描こう!

2030年、小学校と中学校がひとつになり、
真鶴のまちに新しい「母校」が生まれます。

そして、そんな未来に向かって、
2025年度は、いよいよ、
新校舎の「設計デザイン会」を
具体化していく年です。

真鶴町ではこの数年間、
「教育を語り合う会」にて、討議を重ねてきました。
たどりついた理念は、「半島まるごと学校」。
真鶴の自然や人とのつながりを
まるごと学びのフィールドととらえ、
校舎の中にとどまらない、
まち全体で子どもたちを支える
学びの環境を描いています。

たとえば、町のおじいちゃんやおばあちゃんが、
子どもたちと体操したり、理科の実験に参加したり、
たとえば、校舎には「青戸道」があり、
その道ばたには「さわれる花」や「育のなる木」が育っていました。

真鶴で生まれ育ったあなたにとって、静か住んできたあなたにとって、
小学校や中学校に通うあなたにとって。
そして、これから真鶴で育っていく子どもたちにとって、「母校」とは、どんな存在になるといつかどうか。

まだカタチのない「母校」が、
真鶴の港町でくくりかえされてきた日常みたいに、
いつでも立ち寄れて、また歩き出せるような「母屋」にもなる。
学校と地域の新しいつながりを創造していく
この取り組みに参加して、あなたの声も聞けてみませんか?

「真鶴の青戸道」が新校舎のコンセプトに!?

新しい学校のデザインを考える 全4回の対話型プログラム

参加無料・予約不要 真鶴町民センター3F 案内

第1回
8/30
9:30~11:30

第2回
9/28
9:30~12:00

第3回
10/26
9:30~12:00

第4回
2025
1/17
9:30~12:00

参加者募集

0歳からシニアまでどなたでも歓迎!

プログラム

はじめまして、と 設計室のご紹介

2025年7月、設計室が決定しました。
これまで多くさんからいただいたご意見が、設計者によって
どのようにプランになっているかをご説明します。

学校×せとみちの可能性

今回の設計室の特徴は、内外に広がる「青戸道」。

みなさんの「やってみたいこと」と、

真鶴の未来である真鶴「青戸道」を思い浮かべながら、

想像南洋にアートの翼を広げてみましょう。

学校と地域の キヨリ感について

「地域に囲まれた学校、地域とともにある学校」って素敵。
でも、具体的にどこをどう、共有するといいでしょうか?
をキュリティの考え方なども含め、意見を交わします。

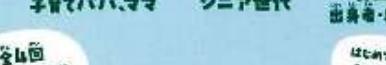
設計室、こんな感じに なりました発表会

第1回～第3回までに絞った内容をもとに、
その後、設計チームが練り上げた最終プランをお披露します。
同時に、2030年の完成に向かって、
次なる歩みと一緒に考えましょう。

進行役 内海慎一（コミュニケーションデザイナー）

田代のふるさと会員の方々の意見をまとめるためのお手伝いがトクイ。
年齢は名前通り、年齢は高い見本です。

こんな方におススメ



はじめての「おしゃべり」と
なっている方、お気軽に!

お子さま連れも
ウェルカム♪

予約なしでOK!

土日の朝、ふらっとのぞいてみませんか?
少し先の未来が、ここから動き出すかも。

お問い合わせ 教育課 教育部教諭 0465-68-1131

「おしゃべりおしゃべり」と「真鶴中央公民館」の施設を、子どもたちや地域にとってより豊かな
ものにする場所へ導いていく計画室の取り組み。VOCOとは、「森林のこと、海町・真鶴の
「森」と「海」のダブルトレーニング、園芸栽培やコミュニケーションデザイナー、監修講師がサイナーを
中心に、2030年の完成までの設計団体、手前で来ただけでなく、すべての市民が今
より歩き出しがけりを楽しむおもろかに構成します。